病　院　だより　2024年6月号　第439号

昭和大学病院　検索

昭和大学病院附属東病院　検索

発　行　昭和大学病院、昭和大学病院附属東病院
発行責任者　昭和大学病院長　相良 博典
編集責任者　広 報 委 員 長　山岸 昌一
〒142-8666 東京都品川区旗の台 1-5-8
ＴＥＬ：03-3784-8000（代表）

就任のご挨拶　昭和大学病院　事務部長　石﨑（いしざき）　兼司（けんじ）

本年４月１日より昭和大学病院の事務部長として、また昭和大学病院附属東病院の事務長として着任いたしました石﨑兼司(いしざきけんじ)と申します。

昭和大学病院は、昭和大学が設置された昭和３年に昭和医学専門学校附属医院として開院して以来、96年目を迎え、昭和大学病院附属病院は昭和62年に昭和大学病院の東棟として開設して以来、37年目を迎えます。昭和大学病院の開院当時は、東京府荏原郡荏原町大字中延という住所であったようです。品川区が発足したのが昭和 22 年ですので、その20年近く前からこの地で住民の皆様と歩んできたことになります。

品川区は現在、42万人余りの人口となっております。また、当院の置かれている東京都の医療圏は区南部とよばれる品川区・大田区に亘る地域で、この地域の人口は117万人となっております。このような地域で、当院は大学病院としての役割を果たし、また、区民の皆様に高度な医療を提供しております。

昭和大学は医学部・歯学部・薬学部・保健医療学部からなる医系総合大学ですので、当院も教育・研究機関としての役割も果たしております。医療人を目指す学生が当院で実習を行い、より良い医療人となるための教育の場を提供することや、新しい治療薬や治療法の開発に向けての研究も積極的に行っております。

昭和大学は令和７年４月１日より「昭和医科大学」と校名を変更いたします。さらに、４年後には昭和大学創立100周年を迎えます。昭和大学の建学の精神は『至誠一貫』です。これは、常に相手の立場に立ってまごころを尽くす、という意味の精神です。患者さんにまごころをもって診療に当たる、ことができる医療人を育成する。この思いを胸に、教育・研究機関としての大学病院として、また地域住民の皆さまや地域の医療機関の皆様に愛され、頼られる病院として邁進して参ります。今後ともどうぞ宜しくお願い申し上げます。

※記事見出しの色分けについて

病院だよりでは、見出しに色分けをすることで読者の皆さまが読みやすいよう工夫をしております。

黄色見出し：患者さん、患者さんのご家族向け
青色見出し：医療関係者向け
緑色見出し：医師の配属・異動・退職について

羽ばたけ期待の医療人　**No.52「薬剤部」**

今月は「1 年目　薬剤師　」の中川　彗（なかがわ　すい）さんをご紹介いたします。

薬剤師
【中川　彗さん】

薬剤師を志した理由・昭和大学病院を志した理由を教えてください。

痛み止めを飲むと、辛かった痛みがなくなることが、幼少期には魔法のように感じられ、将来は薬について学びたいと思い薬剤師を目指すようになりました。また、病院実習で実際に薬剤師が多職種と協働しながら薬物治療を担う様子を見学し、自分も薬剤師としてチーム医療に貢献したいと強く思い昭和大学病院を志望しました。

現在、どのような業務をしていますか。

現在は薬剤部で、内服薬や注射薬の処方内容の監査や調製業務を主に行なっています。患者さんが安全に薬を服用するために、薬剤師がどのように関わっているのか日々の業務を通じて学んでいます。また、夏頃から病棟での業務を行うために、先輩方からの指導を受けながら、日々薬について勉強しています。

今後、どのような薬剤師を目指しますか。

私は、どんな患者さんの薬物療法にも対応できる一方で、自分の目指す専門分野で活躍できる薬剤師を目指しています。そして、チーム医療の一員として、患者さんや他職種、同僚の薬剤師からも信頼される存在になりたいです。まだ薬剤師として未熟な点はありますが、日々学びながら理想の薬剤師になれるように成長していきたいです。

今後ともよろしくお願いします！

お知らせ

第 39 回クリニカルセミナー開催のお知らせ

この度、地域の先生方との医療連携を一層深めるため、「第 39 回昭和大学クリニカルセミナー」を開催いたします。

また、講演会終了後は日頃お世話になっております諸先生方に感謝の意を表すとともに、より一層の親睦を深めるため懇親会を開催いたしますので、時節柄ご多用の事とは存じますが、何卒ご臨席賜りますようお願い申し上げます。

参加をご希望の場合は、下記申し込みは下のQR コードを読み込み、フォームへ必要事項を入力の上お申込みをお願いいたします。お申込み締切は令和 6 年 6 月 14 日（金）となります。
※当該セミナーは医療従事者対象となります。一般の方のご参加はできません。

こちらの QR コードよりお申し込みいただけます。

当講演は来場参加型になります。

第 39 回

昭和大学 クリニカルセミナー

参加無料

令和6年
6.19 水
第一部　講演会
19:00～20:00
第二部　懇親会
20:00～21:00

場所
上條記念館B1階「冨士桜」
〒142-0064 東京都品川区旗の台１丁目１－２０

アクセス map

講演者

腫瘍内科
診療科長　角田　卓也

泌尿器科
診療科長　深貝　隆志

プログラム

第一部

19:00　新任教授の挨拶

- 内科学講座　呼吸器・アレルギー内科学部門　教授　田中　明彦
- 外科学講座　消化器・一般外科学部門　膵がん治療センター　教授　山上　裕機
- 内科学講座　循環器内科学部門　睡眠医療センター　教授　安達　太郎
- 救急・災害医学　救命救急科　教授　八木　正晴

19:10　相良病院長挨拶

19:20　講演会

①『顔の見える病診連携によるがん治療～最先端のがん治療と地域連携～』　腫瘍内科　診療科長　角田　卓也

②『昭和大学病院における前立腺癌の診断と治療』（仮）　泌尿器科　診療科長　深貝　隆志

第二部

20:00　懇親会

21:00　終了

お申込み方法

本紙、裏面のFAX用紙または右記のQRコードよりお申込みください。

FAX：03-3784-8822　第39回昭和大学クリニカルセミナー

お申込み期限：6月14日（金）

【主催】昭和大学病院・昭和大学病院附属東病院

トピック　ボランティアスタッフと鉢植えの交換会を行いました

当院の園芸ボランティアスタッフと病院職員で、発熱外来前に置いてある鉢植えを新たに交換いたしました。

お立ち寄りの際には是非御覧ください。

トピック　中央棟１階 正面玄関に季節の飾りつけを行いました

中央棟 １ 階正面玄関にて季節の飾り付けを行いました。

今回のテーマは

です。

今後も季節に合わせて、飾りつけを行う予定です。
ご来院の際は、ぜひご覧ください。

。

トピック　行事食のご紹介をご紹介いたします

当院での食事は、医師の指示により病状にあった献立とし、行事食を取り入れた温かい食事をご提供しております。今月は産科常食お祝い膳をご紹介いたします。今後も季節や行事に合わせた行事食をご提供してまいりますので、その際にはお知らせいたします。

※写真は昨年度のものです。

産科常食お祝い膳
ご飯、白身魚フライ、五目煮、
しば漬け、スープ、ケーキ

また、当院栄養科ページではその他行事食の紹介や、提供の予定表を公開しております。
ぜひご覧ください。

お知らせ　七夕飾りの設置を予定しております

昨年度に引き続き、今年も七夕（７月７日）頃に病院正面玄関付近に七夕飾りの設置を予定しております。

ご来院の際には、ぜひ短冊に願い事を綴り、皆様で飾り付けをしてください。

※お写真は昨年度の様子です。

トピック

サンクス！グッドプラクティスパートナー（第 50 回）

当取り組みは、昭和大学病院・附属東病院において関係職種間での行動（臨床に関する事項）を相互にプラス評価することにより、関係部署との連携を良好にし、チーム力を高めることで患者さんにより良い医療を提供することを目的としております。

臨床検査室から医師へのありがとう！

腎臓内科　齋藤　友広先生

腎臓内科　齋藤　友広先生へ

バスキュラーアクセス（血液透析療法で血液を取り出す場所のこと）についての知見向上の為、臨床検査技師研修にご協力いただいています。バスキュラーアクセスに関する理解が深まり、採血時の不安が少なくなりました。

【患者さんに与えた良い影響】

患者さんに対して不安なく、安全に採血ができています。ありがとうございました。

耳鼻咽喉科のみなさんへ

聴性脳幹反応（ABR）で睡眠導入剤を使用して入眠での検査に協力していただいています

【患者さんに与えた良い影響】

覚醒してしまうと後日再検査になりますが、入眠できれば再検査の必要がなく患者さんの負担を軽減できています。

日頃よりチーム医療にご協力頂きありがとうございます。
今後とも、よろしくお願いいたします。

患者さんのご意見・ご要望

ご意見･ご要望	回答	回答部署
ICU でお世話になっております。患者家族です。とても動転しましたが皆様のおかげで手術から３日後とは思えない回復をしています。 本人も、皆様とても良い方ばかりと感謝しきれない様子です。安心してお任せできます。皆様に本人だけでなく家族も前向きに向き合うことができております。 今後不安はありますが、何卒よろしくお願いいたします。	この度はこのようなお言葉をいただきましてありがとうございました。 これからもよりよい看護が行えるように努力してまいります。 ありがとうございました。	看護部
採血後などポカリのようなものを飲んでくださいと言われるので、自動販売機にそういったものを並べてほしいです。	貴重なお言葉をいただきありがとうございます。 また、ご不便をおかけし、申し訳ございません。 今回のご意見を参考に、院内の他、自動販売機の管理業者と共に改善等検討させていただきます。 何卒ご理解の程よろしくお願いいたします。	管理課

2024年6月号掲載分
ご意見･ご要望の内訳
昭和大学病院･東病院総件数
50件

態度･接遇
診療内容
予約
待ち時間
食事
会計システム
売店
環境（清掃･設備備品･エレベーター）
環境（駐車場）
感謝
その他

お知らせ　医師の配属・異動・退職について

異動

【附属施設へ】（2024 年６月１日付）

●放射線科　田代　祐基（藤が丘病院へ）　萩原　遼太（横浜市北部病院へ）

●呼吸器・アレルギー内科　宇野　知輝（江東豊洲病院へ）

●リウマチ・膠原病内科　泉﨑　謙介（藤が丘病院へ）

●産婦人科　山田　育子（江東豊洲病院へ）

【附属施設から】（2024 年６月１日付）

●放射線科　竹山　信之（横浜市北部病院から）

●麻酔科　梅谷　侑未、平木　怜奈（横浜市北部病院から）

【学外施設から】（2024 年６月１日付）

●産婦人科　武本　周平（藤が丘病院から）

編集後記　脳神経外科　講師　鷲見（すみ）　賢司（けんじ）

新型コロナウイルス感染症の感染症法上の扱いが５類に移行してから１年が経過しました。

様々な場面で「普通の生活」が戻ってきたように思います。ただ、感染症がなくなったわけではありませんので、時・場所・場面に応じた感染対策は引き続き必要だと考えられます。その際、重要なのは「噂ではなく公的な１次情報を確認する」「自分と自分の大切な人を守る」という観点なのだろうと思います。必要以上に怖がりすぎず、かつ楽観視しすぎず、感染症と適切な距離を維持しながら日々を楽しみたいものです。

昭和大学病院・附属東病院の理念

- 患者本位の医療
- 高度医療の推進
- 医療人の育成

昭和大学病院・附属東病院の基本方針

- 患者さんと共にチーム医療を実践する。
- 特定機能病院及び地域の基幹病院として高度急性期医療を推進し、質の高い医療を提供する。
- 教育病院としての機能を充実し、質の高い医療人の育成を行う。
- 人間の尊厳及び人権を守りつつ、高度な臨床研究を実践する。

※記事見出しの色分けについて

病院だよりでは、見出しに色分けをすることで読者の皆さまが読みやすいよう工夫をしております。

黄色見出し：患者さん、患者さんのご家族向け

青色見出し：医療関係者向け

緑色見出し：医師の配属・異動・退職について

病院広報委員会委員：大江　克憲、岡崎　靖子、佐々木　美代子、鷲見　賢司、富田　英、並木　美加子、蜂須賀　綾香、林　直輝、本寺　哲一、村上　秀友、山岸　昌一、山下　剛史、吉田　仁、渡邊　聡（50 音順）